

紙管処理機 シリーズ



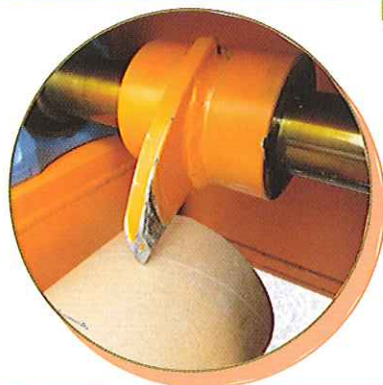
装置の概要

製紙用紙管には鉄製の金具（口金）が付いているため、そのまま処分すると廃棄物扱いになります。再資源化するには素材ごとの解体が必要です。本機は、頑強な口金を一瞬で解体し、紙と鉄に分離出来る専用のリサイクル装置です。古紙業者、製紙会社、印刷会社、など紙管に携わる全ての企業に再資源化を提案します。

BEFORE



AFTER





標準的な紙管



巻き残り紙管

K-3型

紙管処理機



シンプル機能の
低価格モデルが新登場

K-2型

紙管処理機



巻き残りにも対応できる
サイズ可変高機能モデル

	K-3	K-2
機械寸法	765L×855W×1210H ^{※1}	820L×820W×1325H ^{※1}
動力	200V 3相 1.5kw	200V 3相 2.2kw
機械重量	200kg	300kg
処理外径	φ110	φ110~180 ※調整可能
処理速度	30rpm	30rpm
処理能力	180本/H	180本/H

K-3型はデモ装置でのサンプルテストが対応出来ます



廃電線リサイクル処理機 環境関連機器

三立機械工業株式会社

経済産業省認可組合 日本資源機械工業協同組合会員

〒263-0002

TEL 043-304-7511

千葉市稲毛区山王町335

FAX 043-304-7512

www.sanritsu-machine.com

info@sanritsu-machine.com